

青梅銘菓を活用した学校給食の提供について

1 事業目的

地元で愛されている銘菓を学校給食で提供することで、地元への愛着・郷土愛の醸成を図ることを目的とする。また、子どもたちが食を通じて、青梅の伝統や文化に触れ、地元に興味や理解を深めるきっかけとする。

2 事業内容

青梅の銘菓を学校給食で提供するとともに、給食だより等でそのいわれや地域の紹介を行うなどの食育を行う。

3 実施対象

学校給食提供小中学校 26 校の児童・生徒および教職員

4 提供銘菓例

紅梅饅頭（紅梅苑）、オーメ・ノーブル（柳丸）等

5 実施時期

令和 8 年度 未定（市内銘菓製造業者と調整した日）

銘菓の調達の関係から、小学校と中学校は別日程で提供します。

6 その他

モーターボート競走事業の収益金を活用し銘菓を提供します。